



表彰状を受けとる萩原社長（上）と宮坂社長

萩原建設工業と宮坂建設工業

社会貢献で全国協会表彰

【東京】帯広市内の萩原建設工業（萩原一利社長）と宮坂建設工業（宮坂寿文社長）が、全国建設業協会（浅沼健一会長）から社会貢献活動で表彰された。クラシックコンサートや地域住民参加型の防災訓練を長年に渡って続けていることが評価された。表彰式は7月28日に経団連会館で行われた。

表彰は同協会が設定している7月の社会貢献活動推進月間に合わせて、全国から優れた社会貢献を行っている団体、企業を表彰している。今年度は全国から21団体、29社が選ばれた。道内からは両社を含む6社が授賞した。萩原建設工業は、20年以上前から続けている謝恩コンサートの活動で授賞した。今年

度も7月16日に音更町文化センターでクラシック室内楽のコンサートを開いた。宮坂建設工業は1993年から続けている防災活動で授賞。特に2003年の十勝沖地震以降は、地域住民と一緒に防災訓練を行っていることが評価された。

同社は事例発表も行い、学校の生徒、児童などと一緒に1000人以上の規模で防災訓練を行っていることを紹介した。（眞尾敦）